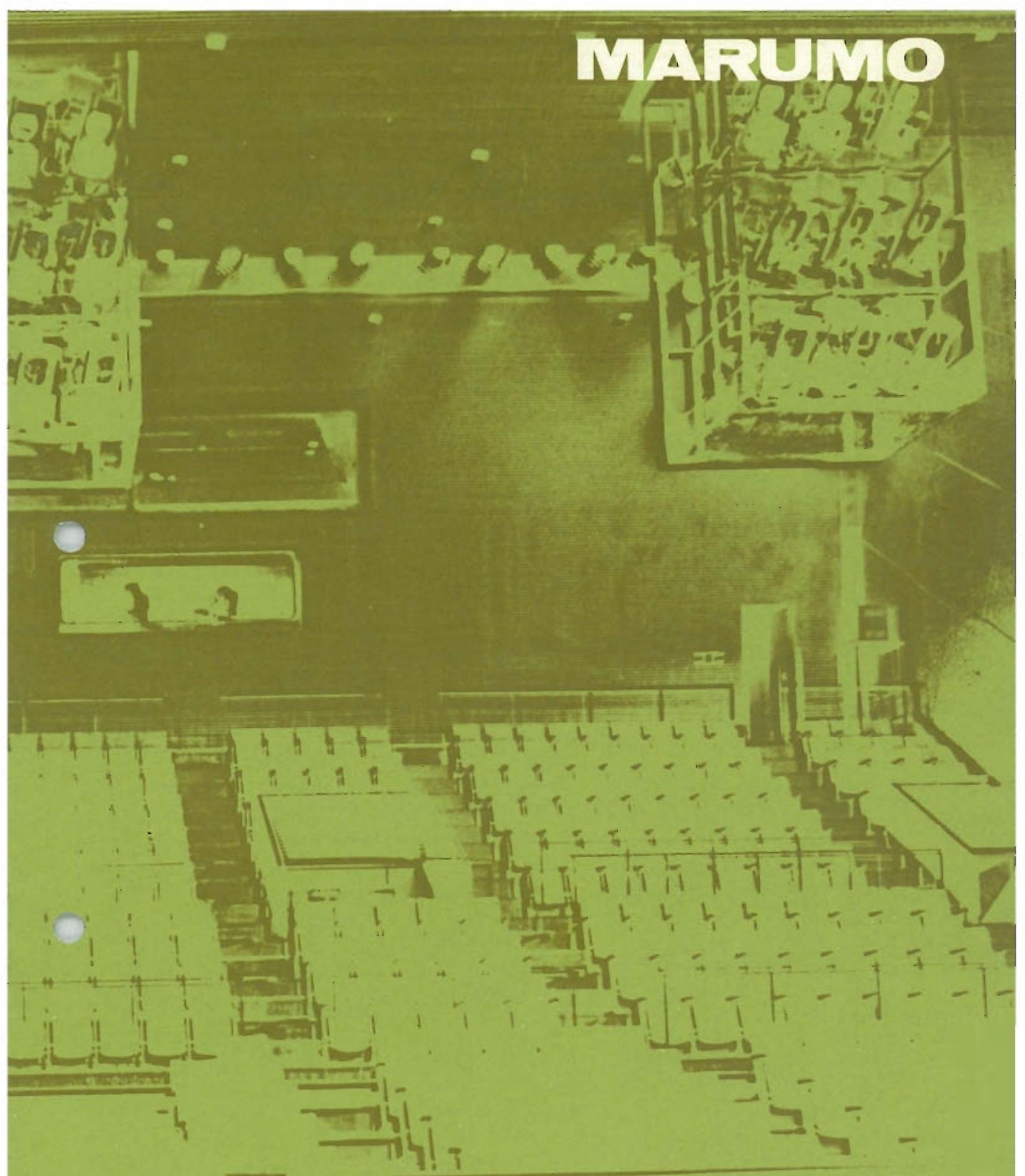


MARUMO



毎日放送
ミリカ・メモリアル・ホールの
照明設備

ミリカ・メモリアルホールの開場にあたって

在来のいかなる公開スタジオ・ホール・劇場にも備わっていない、すばらしい機能をもった公開ホール、カラー時代の要望に全面的に応えうる総合カラー放送用スタジオ、ミリカ・メモリアルホールは理想のスタジオです。

株式会社毎日放送の新しい原動力として、ミリカ・メモリアルホールは昭和44年8月23日完成、次で9月1日こけら落しが行われ、公開されました。心から御慶びを申上げます。

私共丸茂電機株式会社では、このすばらしいホールの建設にあたり、舞台・照明設備部門を担当させていただく光栄に浴したのでございます。

昭和42年中秋、建設プランニング開始と共に、御下命を頂き、毎日放送技術陣の皆様の御指導により、全社一体となってすべての能力を結集して、基本設計に着手いたしました。基本方針としての“全く新しい意味での総合カラースタジオの建設”に則り、各方面の皆様の御教導によって実施設計をまとめました。

以後 細部設計、工場製作、現場施工と順調に進行して、無事完成、御引渡しすることが出来ましたのは、偏に株式会社毎日放送の皆様は勿論、株式会社大林組をはじめ、建設工事にあたられた各方面の皆様の、御懇切なる御指導、御鞭撻の賜と、深く感謝いたして居ります。

又本年は、私共丸茂電機にとりまして、大正8年創業以来、この道ひと筋に、丁度50周年に当たります。この記念すべき年にあたってミリカ・メモリアルホールの完成の一端を担うことが出来ましたことは、洵に私共にとって意義深く、感激もまたひと汐でございます。私共の慶びこれにまさるものはございません。

こゝに、ミリカ・メモリアルホールの完成にあたり、同ホールの舞台・照明その他の設備につきまして、株式会社毎日放送の御許しをいたゞき、御得意様各位に、御報告、御説明申上げますと共に、永く記念といたしますため、このパンフレットを作成させていただきました。

終りに、株式会社毎日放送の今後益々の御発展を願いますと共に、工事施行にあたり、御懇切な御指導と御援助を賜りました毎日放送の皆様をはじめ、総合施工にあたられた、株式会社大林組の御担当の皆様に改めて、厚く御礼申上げます。又本工事の製作施工に関して、数々の御協力、御援助をいたゞきました各方面、各社の皆様にも併せて御礼申上げ御挨拶にかえたいと存じます。

丸茂電機株式会社

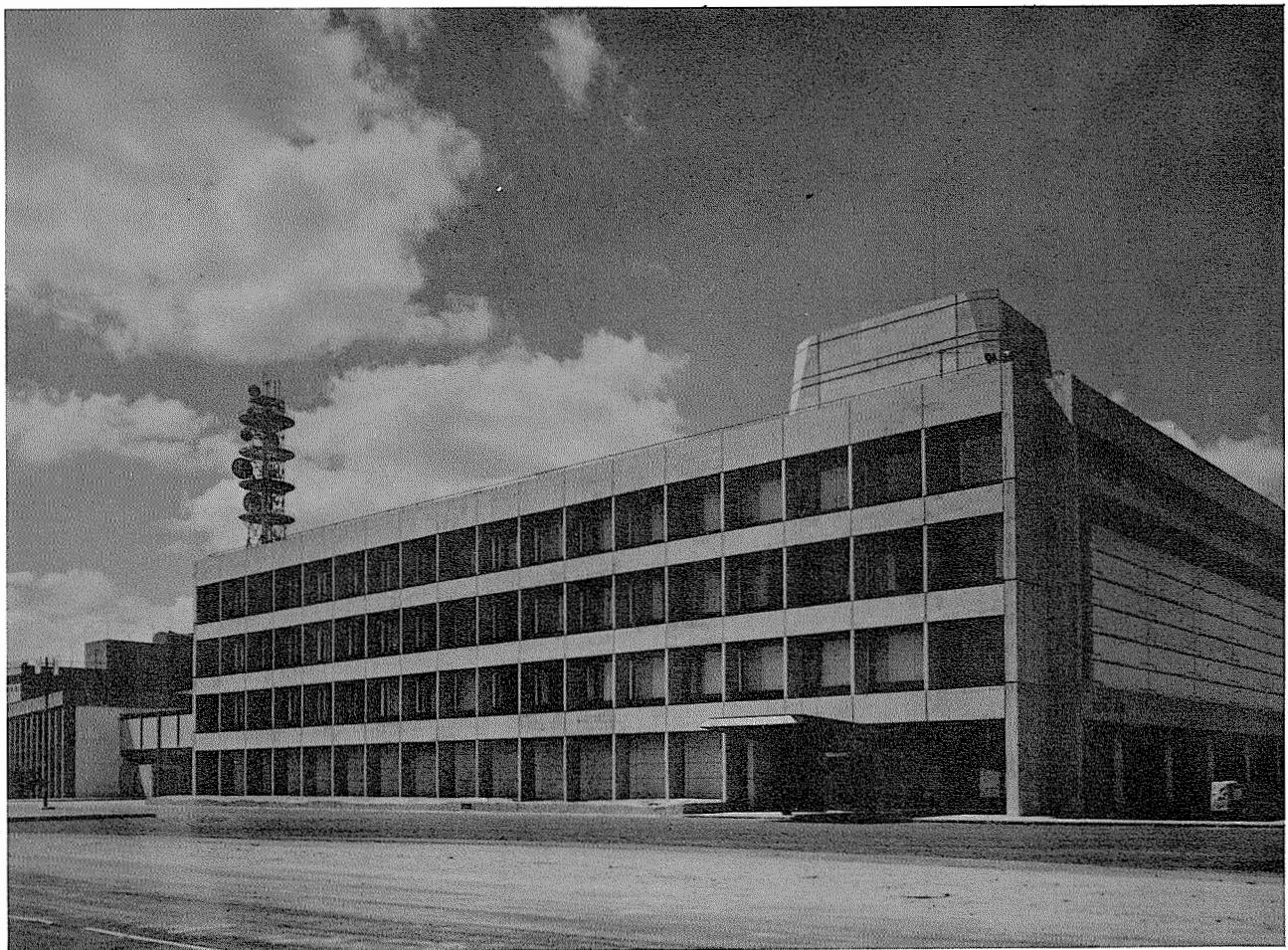
社長 丸 茂 尚 治

毎日放送／ミリカ・メモリアルホールの 照明設備について

ミリカ・メモリアルホールは、カラーテレビ公開番組やテレビスタジオ番組の制作、そして劇場としても使用するため、照明設備はテレビスタジオと劇場の機能を有し、そのうえ仕込時間の短縮や仕込に必要な人員の削減を考慮し、複雑な照明演出にも充分追従できるコントロールシステムを採用しております。

そして新規軸による照明効果を作るエレクトロニクスメカニズムを駆使して完成した画期的なものであります。

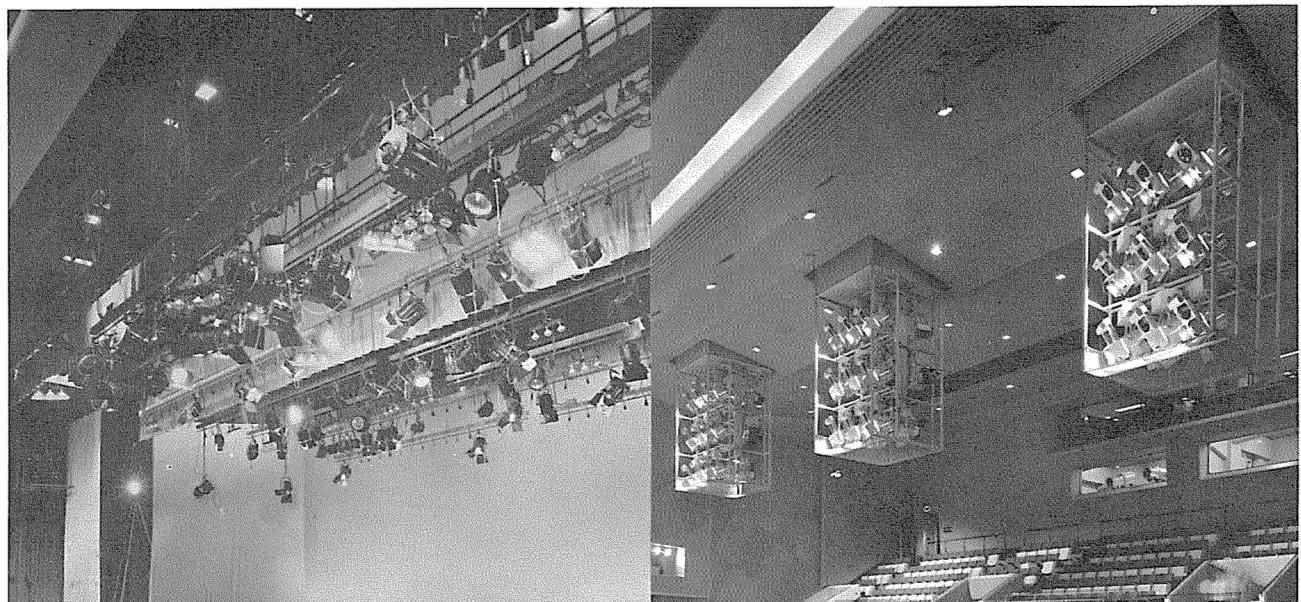
ミリカ・メモリアルホールの舞台機構、照明負荷設備ならびに調光装置の特長を列記し概略をご説明します。



1 劇場としての機能とテレビスタジオとしての機能とを有し 充分に効果をあげることのできる照明設備である。

テレビ公開番組として使用する場合は、テレビスタジオ的演出と劇場的要素の多い演出と多様性があり、一方づけられません。たとえばステージを2セットに区分して両方のセットを交互に使用する場合はスタジオ的使用となり、全体を一つの場面として演出する場合は、劇場的要素が多くなります。ミリカ・メモリアルホールはスタジオ的照明設備と一般劇場照明設備をもち、選択使用す

ることができます。特にテレビスタジオとして使用する場合、使用面積に応じた上部からの照明分布は常識的に必要ですが、この場合一般劇場タイプとしての建築構造であるためキャットウォークがなく、サイドタワーなど一点吊り電動昇降式スポットライトなどを設置し充分の効果をあげております。



2 ゴンドラ方式の採用ならびにゴンドラスポットライトに サーボシステムによるPTC装置の設置

カラーテレビ番組の制作にあたってフロント廻りの照明効果を作るために、観客の目ざわりにならないところに照明器具を設置し、充分の効果を発揮することは非常に困難をともないます。ミリカ・メモリアルホールでは我が国で初めての試みとして、プロセニアムシーリングライトとシーリングライトとの間にスポットライト12~15台を取付けたゴンドラライト3基を設置しています。

ゴンドラライトは、上下昇降にともない照明器具の投光角度の調整や任意の投光角度変化が得られるPT装置（首ふり装置）とカラーチェンジャーを備え、その操作は照明場面ブ

リセットと同じ3場面プリセット方式とする漸新的なものであります。

又、テレビ公開番組の場合舞台と客席との交流は重要な要素であり、出演者と観客が一体となり一つの画像となりうる場合があります。舞台だけでなく客席に於いてもカメラワークに伴う照明設備を必要とします。ゴンドラ方式の採用により観客からは何の抵抗も感ずることなく、舞台への照明が得られるばかりでなく客席への投光もおこなうことができます。その他サイドフロントライトも、舞台だけでなく客席まで全般に投光できるよう負荷設備を設けてあります。

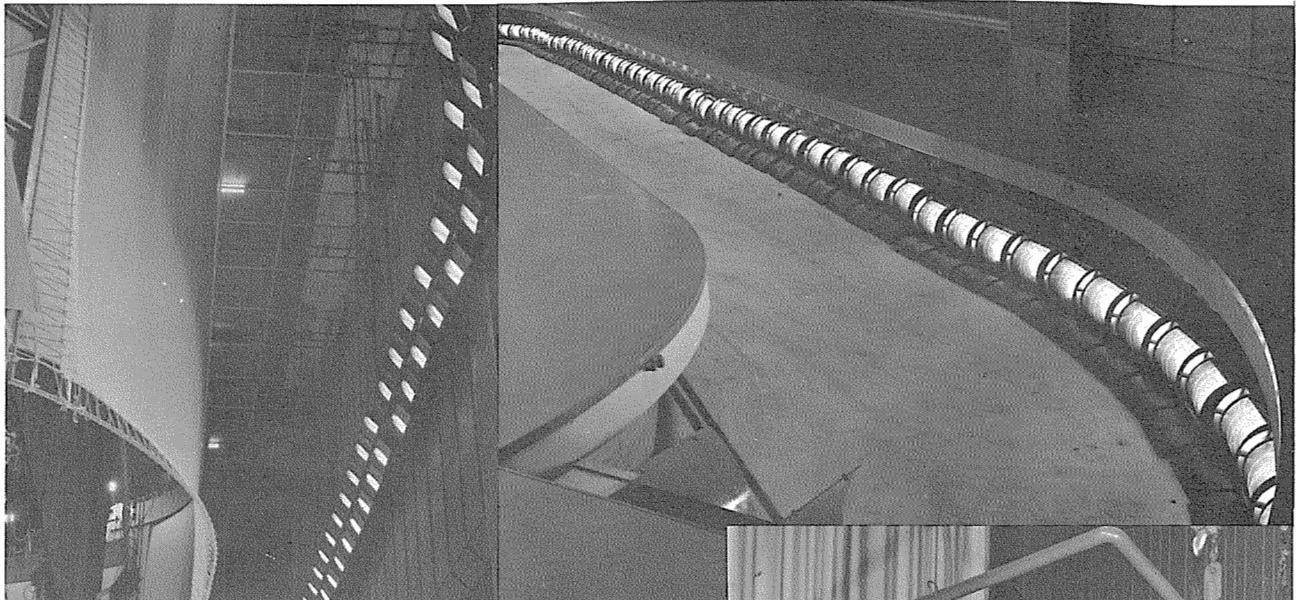
3

リヤーホリゾントスクリーン使用による照明方式の採用、 ならびにリヤープロジェクターによる効果照明

プロセニアムを一つの額アートと考え一つの画面としての効果を要求される場合、ステージ全体の奥行の深さを充分に表現できる設備としてホリゾントの効果を要求されます。ここに設けたリヤーホリゾント方式は既設の劇場ではみられない設備であり、裏面からの照明による透過照明は器具の設置場所の任意性、自由な色調照明、天空地平線の表現が従来の制約された設置場所の制限から開放され、

多くの効果が期待されます。

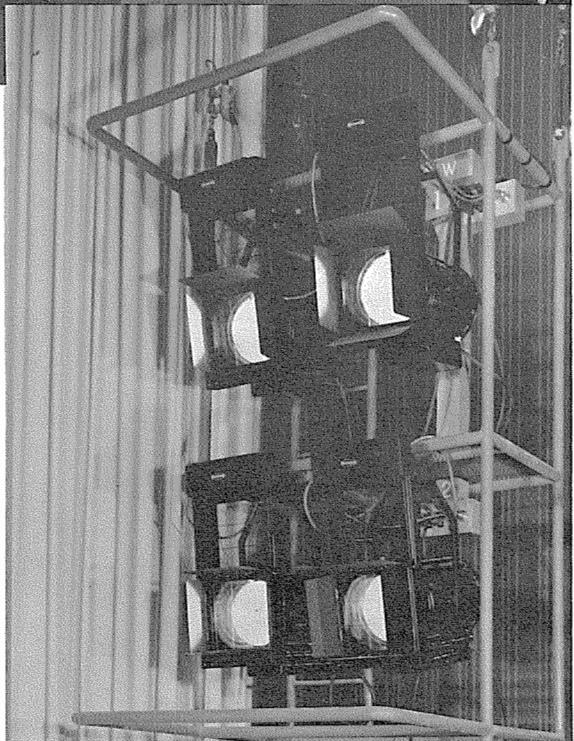
広範囲の利用価値をえたホリゾントと演技面との対比は相対関係にあるので、これを充分生かすべく演技面の照明効果が必要ですが、この意味でも上下可動のサイドタワー、一点吊り電動昇降スポットライトはテレビスタジオ的利用度に加えて必要な設備と云えましょう。



4

ライトバトン点滅及び昇降の 遠隔クイック操作方式の考案

負荷選択接続機構によって、2場面プリセットされたライトバトンの灯りを仕込の時など舞台上で投光角度や開き、色調の調節をおこなう場合、従来照明室において点滅操作をおこなっておりましたが、仕込時間の短縮や仕込人員の削減を考慮して、照明室と舞台袖とでライトバトンの点滅及び昇降の遠隔クイック操作をおこなうことができます。



5 サイド及びセンターにキセノンアークスポットライトを使用

キセノン・アーク・ランプは人工光源のうち最も太陽光に近似している光で、演色性が良くキセノンランプを使用することにより人物の皮膚の色や衣裳の色彩を引ききたせることができます。

従来キセノン・アーク・ランプは鉛直点灯であったため、構造等が複雑であることや光の損失などあまり多く使われませんでした。最近水平点灯のキセノンアークランプが開発されたため、これを光源とした高効率高照度のキセノンアークスポットライトを開発し、これをサイド及びセンタースポットライトとして設置しました。

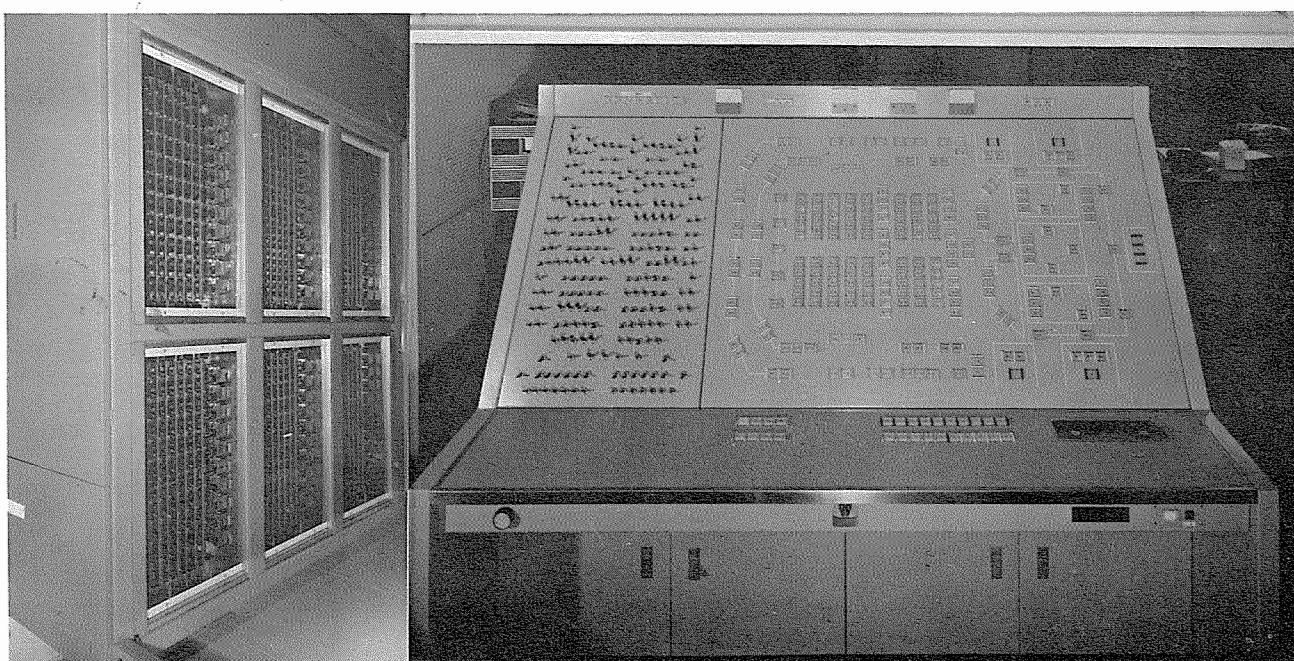


6 負荷選択接続機構に強電クロスバー及び、弱電クロスバーによる選択2場面方式の採用

S C R調光器158台と負荷228回路の選択接続と2場面プリセットを、強電クロスバーと弱電クロスバーとにより、それぞれの利点を生かし遠方操作によっておこなう機構です。強電クロスバーは、S C R調光ユニットとフェーダーを直結させ、ユニットと負荷とを選択接続させる方式をとっており、主としてス

タジオとして使用する場合の負荷を分担させております。

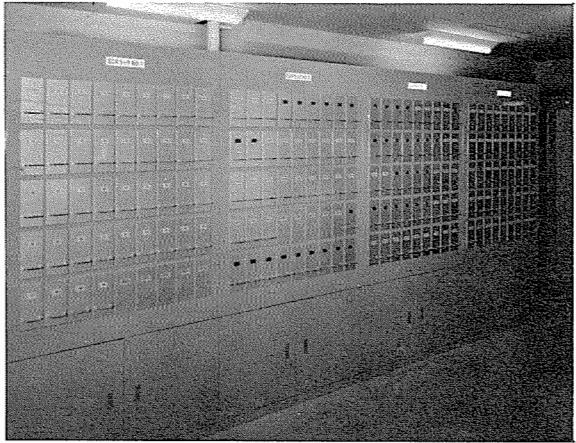
弱電クロスバーはS C R調光ユニットと負荷を直結させ、フェーダーを選択接続させる方式をとっています。主として劇場として使用する場合の負荷を分担させております。



7 帰還回路型調光器による 出力特性変換回路の使用

マルモのSCR調光器は、ユニットに自動帰還回路方式を採用しておりますので、電源電圧変動・負荷変動・温度変化・経時変化などによりフェーダーの摺動目盛と出力差がありません。

又、SCR調光ユニット自体で調光特性を創り出す等の特徴がありますが、
ミリカ・メモリアルホールでは、この帰還型
調光器を使用し、照明操作卓上で調光特
性をリニア・2乗・3乗と自在に切換え調光特
性に応じた調光をおこなうことができます。



8 マスタークロスフェーダーに自動調光装置の採用

マスタークロスフェーダーは手動、自動いづれにも切替えて、クロス転換をおこなうこと
ができます。

自動調光装置は、電子回路の利用により調光
時間を設定し、明暗の押ボタンSWにより操
作することができます。

又手動で操作するマスタークロスフェーダー

も、従来の交流操作方式と異なり直流操作方
式を採用しております。

従来のものと比較して小型であること、微妙
な変化をおこなうことができるなどの特徴が
あります。



毎日放送／ミリカメモリアルホール照明設備

設備概要

電 源

舞台照明電源	配線方式	AC 100V 3φ 4W
容量	500KVA	
保安電源	配線方式	AC 200V 3φ 3W
容量	10KVA	
照明動力電源	配線方式	AC 200V 3φ 3W
容量	50KVA	
残置灯用発電機	配線方式	AC 100V 1φ 3W

CC操作(カラーチェンジャー操作)

プリセットスイッチ	3色交換	31系統	3段プリセット
グループプリセット	3段操作	7組	
一括段切替操作		1式	
グループ別プレビュー操作押ボタン		7組	
色換プレビューランプ		31組	
操作方式	アッパーホリゾントライトリレー操作 DC 24V		
その他	AC モーター		AC 100V

調 光

調光方式	帰還型SCR調光器
調光容量	舞台用 4kw 36台 6kw 74台 10kw 8台
	固定負荷用 フリー負荷用
	6kw 40台 計 158台 908kw
客席用	6kw (IL用) 1台 9kw (FL用) 2台 計 3台 24kw
操作方式	舞台用 プリセットフェーダー 80ヶ×3段 内1段はダブルフェーダー使用
舞台用	グループクロスフェーダー 4組 グループフェーダー 6ヶ 同上遠隔操作用ジャック及操作場所切替SW マスタークロスフェーダー 2組 同上自動調光装置 2組 調光時間設定VC 2組 設定時間範囲 0~90秒 15~20分 2段切換 P-SW自照式押ボタン 80ヶ P強制SW " 4ヶ FG-SW 80ヶ 直調切替SW 80ヶ 調光特性切替SW 6ヶ 客席用 自動調光装置 (FL, IL用) 2組 同上調速設定VC 2組 同上残置設定VC 2組 同上始動SW 2ヶ

PT(首振り操作)

プリセットVC	21系統 3段プリセット
上下操作 " スライドVC	21×3
左右 " 回転VC	21×3
PT動作表示灯	21×2
PT各個操作起動SW	21×2
グループプリセットSW 3段操作	7組
同上起動SW	7×2
一括段切替SW	1式
操作方式 DCモーター動作 レベル設定アンプ使用	
上下動作 伏角 45°	
左右 " ±45° 90°	
角速度 5/sec	
セット角度誤差	

直流電源	SCR操作	DC12V
	リレー操作	DC24V
	弱電クロスバー操作	DC48V
	強電 "	DC50V (強制動作) DC24V (保持回路)
	表示灯電源	AC24V
	プレビュー電源	(フリッカー回路)
	PT装置製作	DC24V

バッテリー電源

フロート (強制) 充電型 DC 24V (強電クロスバー用)
DC 48V (弱電クロスバー用)

配電方式

SCR固定負荷	118cir	弱電クロスバー選択方式
同上用SCR	118台	
同上調光操作	40系統	強電クロスバー選択方式
フリー負荷	110cir	
同上用SCR	40台	強電クロスバー選択方式
同上調光操作	40系統	
フリー負荷用DL-Mgsw	110台	
同上負荷ヒューズ	110組	
負荷DL操作スイッチ	118ヶ 調光操作回路制御	
" "	110ヶ DL-Mgsw操作回路制御	
計 228ヶ 負荷配置モニター配列		
ヒューズ切断警報ヒューズ	全負荷数	
警報ランプ (強、弱負荷速断SCR操作直流電源ヨビ)		7組
選択方式 二場面プリセット式		
弱電選択 118×40×2場面 弱電クロスバーイッチ		
強電選択 110×40×2場面 強電 "		
選択操作 負荷側操作押ボタン 負荷配置モニター配列		
負荷モニターランプ		
プレビューランプ		
A.B. 2場面セットランプ		付
調光側操作押ボタン 1桁用	10ヶ	
" " 2桁用	10ヶ	
仕込み及各個押ボタン	1組	
A.B 2場面セットランプ	2組	
一括押ボタン	1ヶ	
離席スイッチ	1ヶ	
操作主幹	1ヶ	
場面転換一括切替押ボタン	2組	
計器類及受電表示	1式	

照明関係昇降装置

ボーダーライト	2列 電動巻取式	舞台上手袖操作
ホリゾントライト	3列 "	"
サイドホリゾントライト	2列 "	"
サイドタワーライト	4基 "	"
1点吊スポットライト	6基 パイプ昇降式	"
ライトバトン	16組 電動巻取式	{ 舞台上手袖操作 遠隔クイック操作
ゴンドラライト	3組 "	{ 舞台上手袖操作 副調室照明卓
昇降仕様		
電 源	AC200V 3φ 3W	
速 度	5m/min ボーダーライト ライトバトン	
	5m/min ホリゾント及サイドホリゾントライト	
	7m/min 1点吊スポットライト	
	2m/min ゴンドラライト	
安全装置	上下限リミットスイッチ	全機
	突上防止リミットスイッチ	
	落下防止キャッチャー	
	作業員安全スイッチ	ゴンドラライト
操 作	3点押ボタン式	
	動作バイロットランプ	
	安全装置動作バイロットランプ付	
	操作主幹キースイッチ	
	電源表示灯	
遠隔クイック操作及遠隔クイック点滅操作		
ライトバン 16組電動昇降一括操作場所切替キ- SW	1ヶ	
ライトバン 80cir 点滅操作回路	" "	1ヶ
遠隔操作用ケーブル		2組
操作押ボタン箱 バトンNo表示 回路表示付		2組

負荷

No. 1 ポーダーライト	500W (ヨー・ゾ)	80灯 } 24ヶ	切替四色配線	1列12cir	
同上コンセント	30A				
No. 2 ポーダーライト	500W (ヨー・ゾ)	80灯 } 24ヶ	切替4色配線	1列12cir	
同上コンセント	30A				
中ホリゾントライト兼用投光角度調節装置付					
ホリゾントライト	1kw(ヨー・ゾ)	60灯		1列 12cir	CC 4 系統
サイドホリゾントライト	1kw(ヨー・ゾ)	12灯		2列 4cir	CC 4 系統
トーメンタルライト	3kwソーラー	4台	2cir	2ヶ所 4cir	CC 2 系統
サイドタワーライト	3kwソーラー	2台	2cir	4ヶ所 8cir	CC 4 系統
1点吊スポットライト	2kwソーラー	2台			
ロアー・ホリゾントライト	3kw(ヨー・ゾ)	1台	1cir	6ヶ所 6cir	
サイドロアーホリゾントライト	1kw(ヨー・ゾ)	56台	8cir	1列 8cir	CC 4 系統
フットライト(花道)	100W	21灯	3cir	2列 6cir	
フットライト(本)	100W	40灯	2cir	2列 4cir	
No. 1 サイドフロントライト	2kwソーラー	44灯	3cir	2列 6cir	
No. 2 サイドフロントライト	キセノンビンスポット	4台	2cir }	4cir	CC 4 系統
プロセニアムシーリングライト	2kwソーラー	6台	2cir	2cir	
ゴンドラライト	2kwソーラー	2台	1cir	2ヶ所 2cir	
シーリングライト	キセノンビンスポット	1台	1cir	2cir	
センタースポット	1kw(シールドビーム)	10台		1列 2cir	
以上SCR固定回路	118cir				
ライトバトン	30A	9ヶ	3cir		
	30A	6ヶ			
	60A	2ヶ	2cir	16列	80cir
舞台コンセント	60A × 1 30A × 1	2口用		16ヶ	16cir
客席コンセント	30A	2口用		11ヶ	5cir
	60A	2口用		4ヶ	4cir
ロー・ホリビットコンセント	30A	2口用		10ヶ	5cir
以上フリー回路	110cir	遠隔クイック点滅操作	ライトバトン	80cir	

カメラ倉庫照明設備

コンセント 30A × 2 10A × 2	4口用 1cir 1ヶ	負荷分岐SW	3ヶ
30A × 5	5口用 2cir 1ヶ	電源操作キーSW	1組
レール式ライトバトン	1列	照明倉庫用電源 60A 2口用 1cir	1ヶ
照明分電盤 スライダックス	2台	回路信号付	
負荷DL-SW	3ヶ		

参考

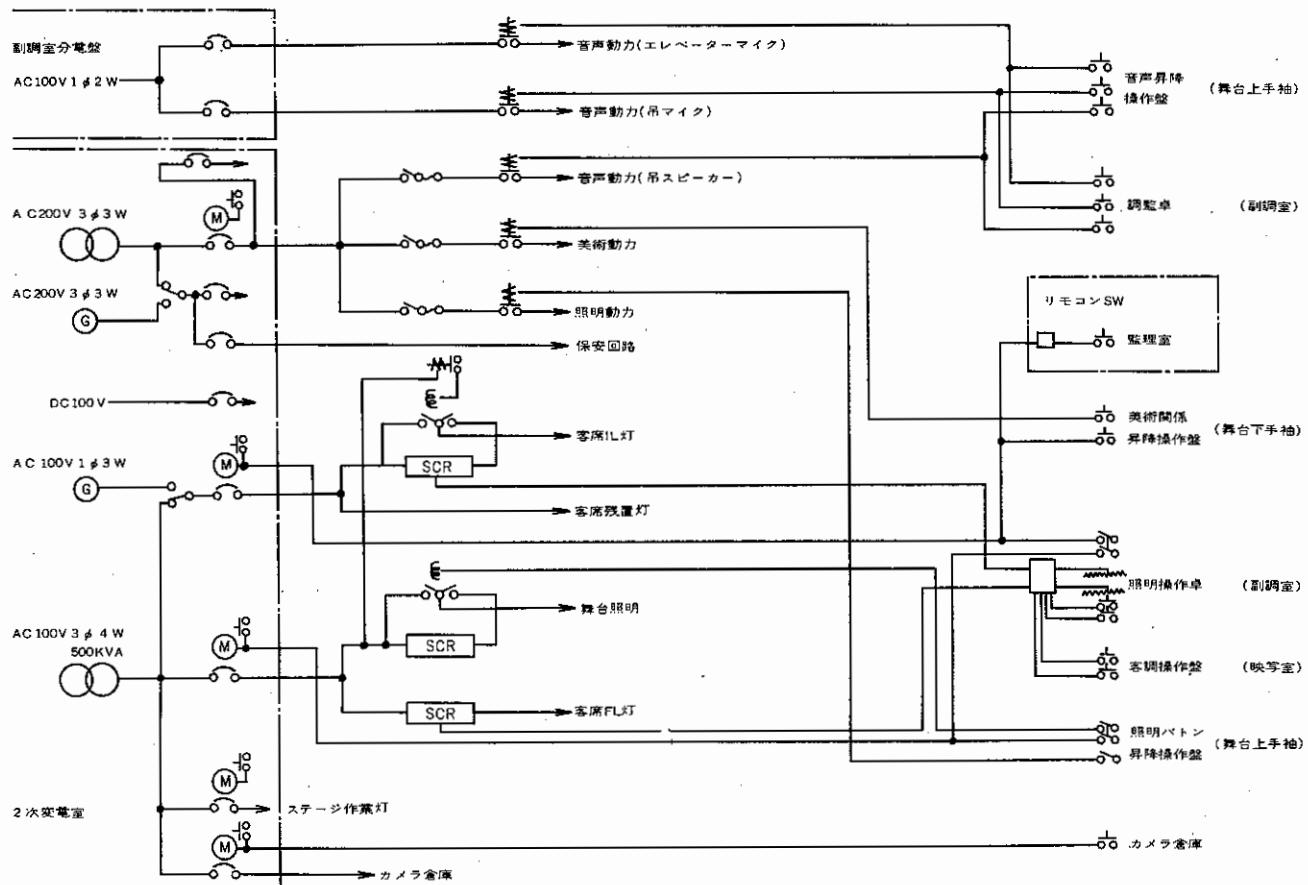
美術関係昇降装置

紗	帳	2組	電動CW式	舞台下手袖操作
引幕	開閉	2組		"
中ホリゾント幕	1組	電動巻取式		"
大ホリゾント幕	1組	"		"
サイドホリゾント幕	2組	"		"
袖	幕	1組	手動CW式	
美術バトン関係				
8m もの	8本	電動巻取式	舞台下手袖操作	
17m もの	1本	電動巻取式	遠隔クイック操作	
8m もの	4本	手動CW		
17m もの	1本	"		
大道具室 美術バトン				
11m もの	1本	電動巻取式		
11m もの	2本	手動CW式		

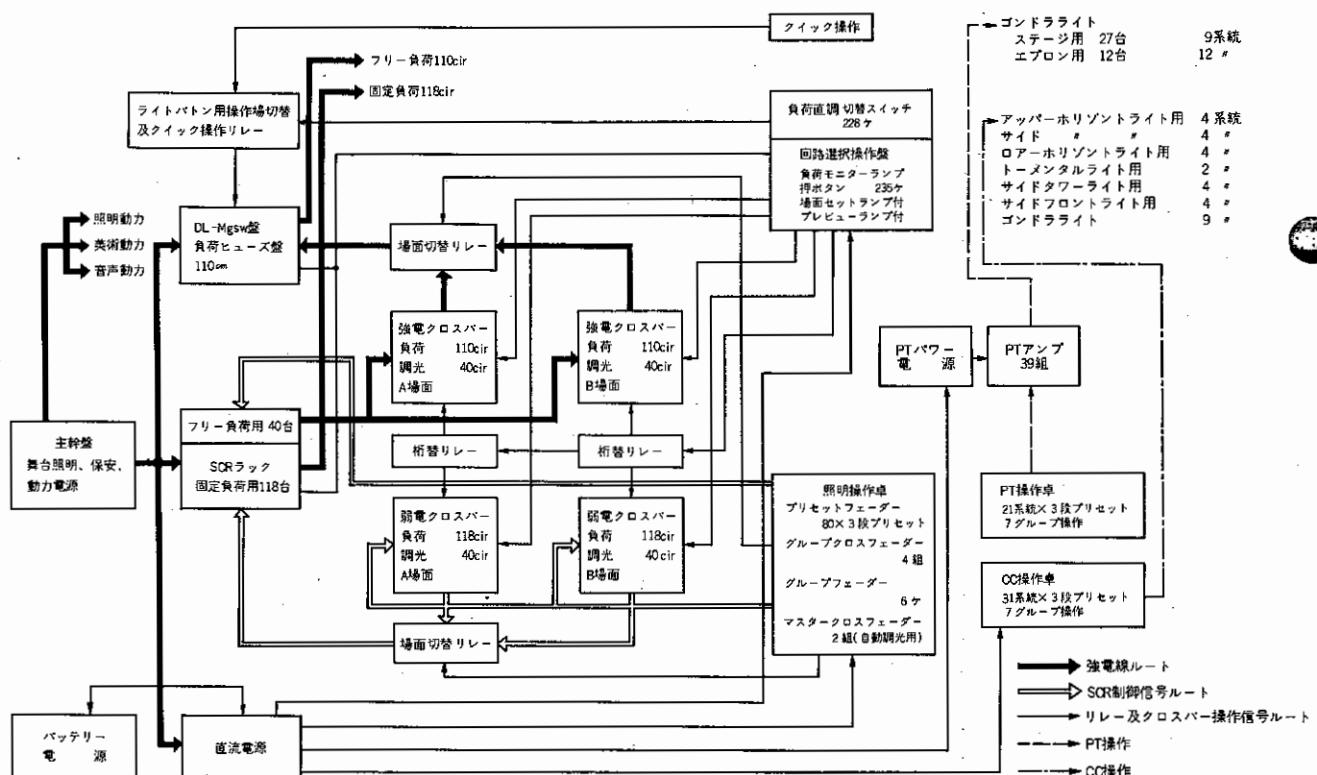
声関係昇降装置

舞台	舞台エレベーターマイク 5基	電動サーボ式	
	副調室音声調整各卓操作及舞台下手袖操作		3ヶ所
吊マイク	22組 電動巻取式		
副調室音声卓操作及舞台下手袖操作			2ヶ所
吊マイク	40掛 手動巻取式		
スピーカー	9組 "		
ワイヤレスアンテナ	4組 "		
ブームマイク用コード	2組 "		
客席			
3点吊マイク	1式 電動サーボ式		
副調室音声卓操作及舞台下手袖操作			2ヶ所
1点吊マイク	{ 3組 電動巻取式		
スピーカー	{ 6組 電動バイブル昇降式		
	音声及下手袖操作		2ヶ所

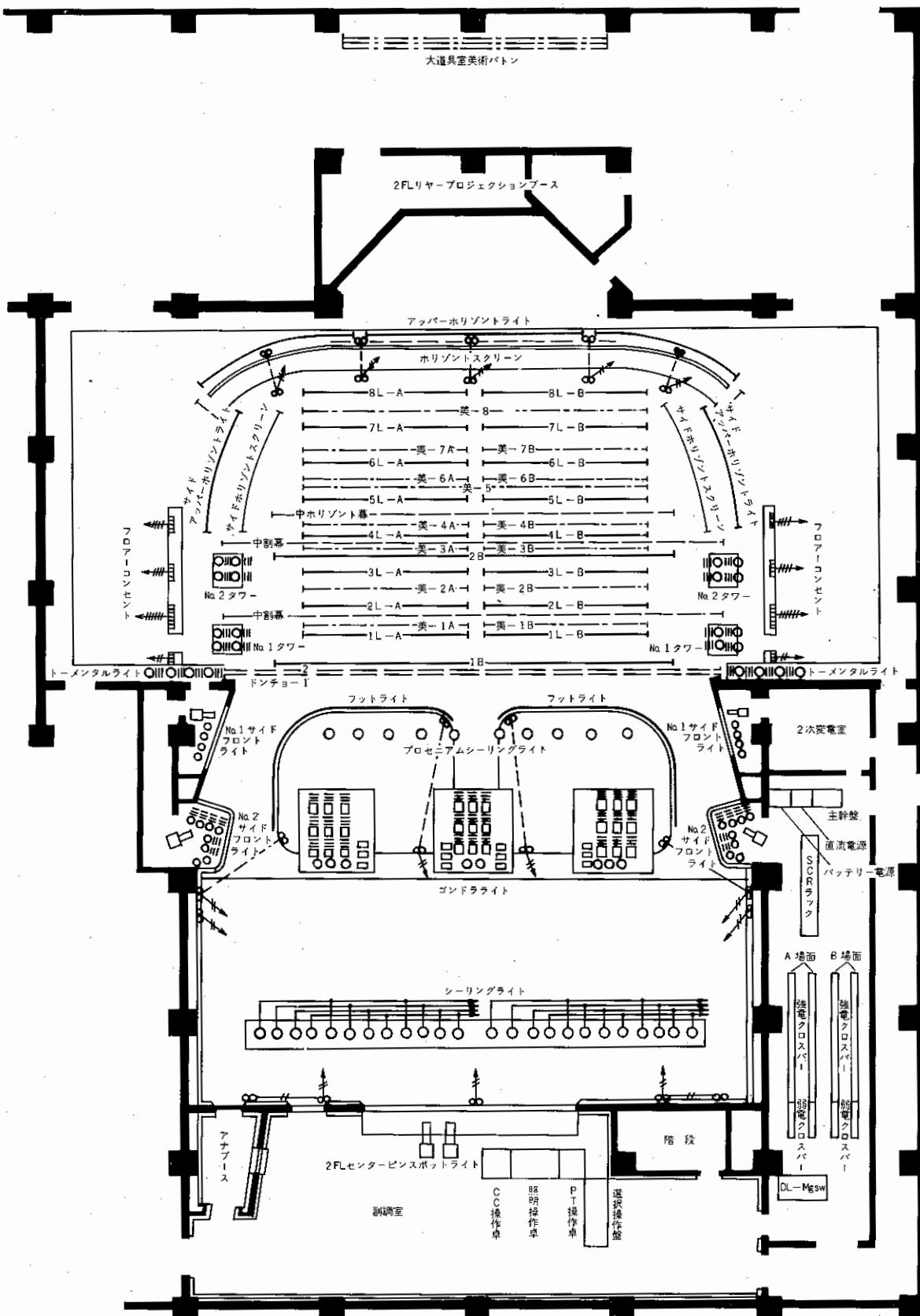
ミリカホール電源系統図



ミリカホール照明操作系統図



ミリカホール照明設備



—— ライト・ボタン、ボーダー、ホリゾント

—— 美術・ボタン

—— 幕類

□ PT付スポットライト

○ スポットライト

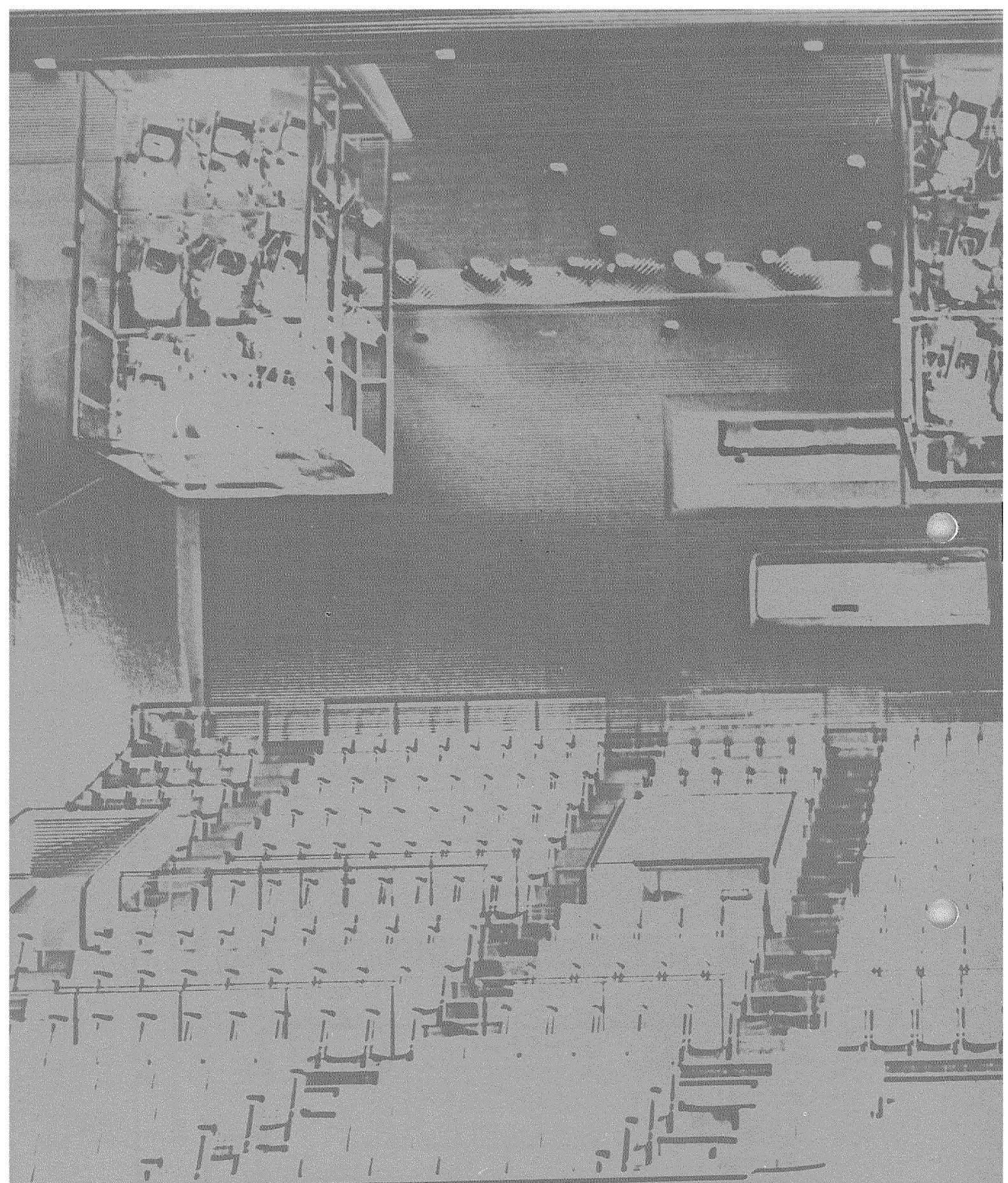
○III CC付スポットライト

□ フロアーコンセント

□ キャノンピンスポット

■ ロアーホリゾントライト

∞ コンセント



丸茂電機株式会社

本社 東京都千代田区神田須田町1-24
東京営業所 TEL 東京 (03) 252-0321
名古屋営業所 名古屋市中区栄4丁目1-1
TEL 名古屋 (052) 261-1111(内425)
大阪営業所 大阪市北区神山町32
TEL 大阪 (06) 312-1913